

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和6年6月26日(2024.6.26)

【公開番号】特開2023-133602(P2023-133602A)

【公開日】令和5年9月22日(2023.9.22)

【年通号数】公開公報(特許)2023-179

【出願番号】特願2023-127720(P2023-127720)

【国際特許分類】

G 10 G 1/00(2006.01)

10

G 10 H 1/00(2006.01)

【F I】

G 10 G 1/00

G 10 H 1/00 Z

【手続補正書】

【提出日】令和6年6月18日(2024.6.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

情報処理装置が、

複数の演奏操作によってなされる演奏が音楽的に適切でないと判定した場合、前記演奏操作が終了したとみなし、前記演奏の終了後の画像データの出力タイミングを決定する、処理を実行するためのプログラム。

【請求項2】

前記演奏操作が、テンポの速い曲及びテンポの遅い曲のうちの前記テンポの速い曲の演奏操作であった場合、前記演奏が停止してからの前記演奏の終了後の画像データの出力タイミングが、前記テンポの遅い曲の演奏操作であった場合より早い、請求項1に記載のプログラム。

【請求項3】

設定期間内に生成又は取得された演奏データの数が閾値に達しない場合に、達した場合よりも前記出力タイミングを遅らせる、

請求項1または2に記載のプログラム。

【請求項4】

情報処理装置が、

複数の演奏操作によってなされる演奏が音楽的に適切でないと判定した場合、前記演奏操作が終了したとみなし、前記演奏の終了後の画像データの出力タイミングを決定する、処理を実行するための方法。

【請求項5】

複数の演奏操作によってなされる演奏が音楽的に適切でないと判定した場合、前記演奏操作が終了したとみなし、前記演奏の終了後の画像データの出力タイミングを決定する、処理を実行する情報処理装置。

【請求項6】

電子楽器と表示装置を備え、

前記電子楽器が、

複数の演奏操作に応じて生成される演奏データを前記表示装置に送信し、

40

50

前記表示装置が、

複数の演奏操作によってなされる演奏が音楽的に適切でないと判定した場合、前記演奏操作が終了したとみなし、前記演奏の終了後の画像データの出力タイミングを決定し、決定された前記出力タイミングに基づいて、前記画像データを表示する、  
処理を実行する画像表示システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

10

上記目的を達成するために、本発明の一実施形態であるプログラムは、情報処理装置が、複数の演奏操作によってなされる演奏が音楽的に適切でないと判定した場合、前記演奏操作が終了したとみなし、前記演奏の終了後の画像データの出力タイミングを決定する。

20

30

40

50